

2020

西いぶり広域連合議会会議録

第1回臨時会

令和2年11月24日開会

令和2年11月24日閉会

西いぶり広域連合議会

令和2年第1回西いぶり広域連合議会臨時会審議日程

(会期1日間)

月 日	曜	会議区分	会 議 時 間	会 議 内 容
11.24	火	本 会 議	14:00~14:21	開会、議席の指定、会期の決定、議案の説明、質疑、議案の議決、閉会

令和2年第1回西いぶり広域連合議会臨時会議決結果表

会期 令和2年11月24日（火）（1日）

番 号	件 名	提 出 年 月 日	付託委員会 付託年月日	議 決 結 果		
				原 案 可 決	議 決 年 月 日	
議案第 1 号	令和2年度西いぶり広域連合一般会計補 正予算（第3号）	2. 11. 24		原 案 可 決		
					2. 11. 24	
議案第 2 号	工事請負契約締結の件（西いぶり広域連合 新中間処理施設建設工事）	2. 11. 24		原 案 可 決		
					2. 11. 24	
その他会議に 付した事件	議席の指定			指 定		
					2. 11. 24	
	会期の決定				決 定	
						2. 11. 24

目 次

第1号（令和2年11月24日）

議事日程	1
会議に付した事件	1
出席議員	1
説明員	1
事務局出席職員	1
開会宣告	1
諸般の報告	2
○佐賀議会事務局長	2
新議員自己紹介	2
○石澤 清司議員	2
○木村 辰二議員	2
日程第1 議席の指定	3
日程第2 会議録署名議員の指名（小栗 義朗議員、阿戸 孝之議員）	3
日程第3 会期の決定（11月24日 1日）	3
日程第4 議案第1号、議案第2号（議案説明）	3
○小泉事務管理者	3
○小久保 重孝議員	4
○佐久間共同電算室主幹	4
○小久保 重孝議員	4
○佐藤事務局長	5
○小久保 重孝議員	5
○佐久間共同電算室主幹	5
○小久保 重孝議員	5
○佐藤事務局長	6
○小久保 重孝議員	6
○佐藤事務局長	6
○小久保 重孝議員	6
○佐藤事務局長	6
閉会宣告	7

令和2年11月24日（火曜日）

第 1 号

令和2年 第1回臨時会

西いぶり広域連合議会会議録 第1号

令和2年11月24日(火曜日)

午後 2時00分 開会

午後 2時21分 閉会

○議事日程

- 日程第1 議席の指定
日程第2 会議録署名議員の指名
日程第3 会期の決定
日程第4 議案第1号、議案第2号

○会議に付した事件

- 1 諸般の報告
2 日程第1
3 日程第2
4 日程第3
5 日程第4
6 委員会付託省略

○出席議員(15名)

議長	15番	小田中 稔
副議長	14番	小久保 重 孝
	1番	板 垣 正 人
	2番	五十嵐 篤 雄
	3番	森 太 郎
	4番	真 鍋 盛 男
	5番	石 澤 清 司
	6番	木 村 辰 二
	7番	我 妻 静 夫
	8番	砂 田 尚 子
	9番	羽 立 秀 光
	10番	杉 尾 直 樹
	11番	小 栗 義 朗
	12番	阿 戸 孝 之
	13番	阿 部 正 明

○説明員

広 域 連 合 長	青 山 剛
副 広 域 連 合 長	小笠原 春 一
副 広 域 連 合 長	菊 谷 秀 吉
副 広 域 連 合 長	村 井 洋 一
副 広 域 連 合 長	田 鍋 敏 也
副 広 域 連 合 長	真 屋 敏 春
事 務 管 理 者	小 泉 賢 一
代 表 監 査 委 員	松 岡 喜代孝
事 務 局 長	佐 藤 学
事 務 局 次 長	安 田 智 樹
総 務 課 主 幹	藤 谷 大 生
総 務 課 主 幹	稲 場 英 憲
総 務 課 主 幹	鈴 木 智
共 同 電 算 室 主 幹	佐久間 樹

○事務局出席職員

事 務 局 長	佐 賀 孝 志
議 事 課 長	田 中 隆 一
議 事 係 長	山 下 盛 弘
書 記	佐 藤 友 泰
書 記	鈴 木 百 々

午後 2時00分 開会

○議長(小田中 稔) ただいまから、令和2年
第1回西いぶり広域連合議会臨時会を開会いた
します。

直ちに本日の会議を開きます。

諸般の報告をいたします。

最初に、議員の失職及び選出についてであります。山田 秀人議員並びに大高 一敏議員は豊浦町議会議員の任期満了に伴い、令和2年11月14日付で当広域連合議会の議員も失職となりました。これに伴いまして、新たに豊浦町議会から石澤 清司議員並びに木村 辰二議員が令和2年11月16日付で選出されております。

次に、総務常任委員の選任についてですが、委員会条例第4条の規定に基づき、新たに選出されました石澤 清司議員並びに木村 辰二議員を総務常任委員に指名いたしておりますことを併せて報告いたします。

続いて、その他の報告をさせます。

佐賀事務局長

○議会事務局長(佐賀 孝志) 御報告申し上げます。

今回提案されております案件は、広域連合長提案に関わるもの2件でございます。

次に、地方自治法の規定に基づき、監査委員からお手元に配付のとおり報告がございました。

次に、議案説明のため、広域連合長ほか関係役職員の出席を求めています。

以上でございます。

諸 般 の 報 告

1 西いぶり広域連合議会議員の失職及び選出について

- (1) 失職 山 田 秀 人 議 員
(令和2年11月14日
豊浦町議会議員の任期満了)
大 高 一 敏 議 員
(令和2年11月14日
豊浦町議会議員の任期満了)
- (2) 選出 石 澤 清 司 議 員
(令和2年11月16日
豊浦町議会で選挙)

木 村 辰 二 議 員
(令和2年11月16日
豊浦町議会で選挙)

2 総務常任委員の選任について

- (1) 選任 石 澤 清 司 議 員
(令和2年11月17日付)
木 村 辰 二 議 員
(令和2年11月17日付)

3 地方自治法第235条の2第3項の規定に基づき、監査委員から提出のあった事件

例月現金出納検査結果報告について(一般会計 令和2年7月分、8月分)

上記のとおり報告します。

令和2年11月24日

西いぶり広域連合議会
議長 小田中 稔

○議長(小田中 稔) ここで、新たに選出されましたお二方より御挨拶を受けたいと存じます。

初めに、石澤 清司議員からお願いいたします。

○石澤 清司議員 こんにちは。このたびの改選で6期目を務めさせていただくことになりました石澤 清司と申します。年は71歳で決して若くはありません。今の社会についていくのがやっただということ、何とか努力して務めさせていただきたいというふうに思います。私は5期も務めていたのですけれども、今回西いぶり広域連合議会については初めての出向になりますので、皆様方の御指導をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

○議長(小田中 稔) 続きまして、木村 辰二議員、お願いいたします。

○木村 辰二議員 皆さんこんにちは。今、石澤議員から報告がありましてとお、10月25日の豊浦町議会議員の選挙に当選することができました、豊浦町の木村 辰二です。自ら年

は言いませんが相当高齢でございますけれども、生涯青春の思いでこれから頑張っていきたいと思っておりますので、皆様方の卓越した御指導よろしくお願いいたします。

以上です。

○議長(小田中 稔) 日程第1 議席の指定を行います。

このたび新たに選出されました石澤 清司議員並びに木村 辰二議員の議席につきまして、議長から指定いたします。

石澤 清司議員の議席は5番、木村 辰二議員の議席は6番といたします。

○議長(小田中 稔) 次は、日程第2 会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員に、小栗 義朗議員並びに阿戸 孝之議員を指名いたします。

○議長(小田中 稔) 次は、日程第3 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今臨時会の会期は本日1日とすることに異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小田中 稔) 異議なしと認めますので、会期は1日と決定いたしました。

○議長(小田中 稔) 次は、日程第4 議案第1号令和2年度西いぶり広域連合一般会計補正予算(第3号)外1件を一括議題といたします。

議案第1号 令和2年度西いぶり広域連合一般会計補正予算(第3号)

議案第2号 工事請負契約締結の件(西いぶり広域連合新中間処理施設建設工事)

○議長(小田中 稔) 提出者の説明を求めます。

小泉事務管理者

○事務管理者(小泉 賢一) ただいま議題となりました各案件につきまして、順次御説明申し上げます。

初めに、議案第1号令和2年度西いぶり広域連合一般会計補正予算(第3号)でございます。

このたびの補正は、登別市における電子決裁システム導入への対応のほか、新中間処理施設への送電線増強に係る所要経費を措置するとともに、1件の債務負担行為を設定するものでございます。

第1条では、歳入歳出それぞれ2,178万8,000円を追加し、予算総額を23億2,365万8,000円とするものでございます。

補正の内容でございますが、6ページの歳出を御覧いただきたいと存じます。

第3款情報処理費では、登別市の電子決裁システム導入に係る委託料として1,327万3,000円を計上してございます。

第4款ごみ処理費では、新中間処理施設の売電量を増加させるための送電線増強工事費負担金として851万5,000円を計上してございます。

次に、4ページにお戻りいただきたいと存じます。

下段の歳入でございますが、第1款分担金及び負担金は、歳出で御説明申し上げました措置に伴う、共同電算及び廃棄物処理に関わる構成市町からの負担金を追加してございます。

次に、債務負担行為の設定でございますが、2ページの第2表を御覧いただきたいと存じます。

西胆振地域廃棄物広域処理施設老朽化対策業務委託について、令和3年度に1億円の限度額を設定するものでございます。

次に、議案第2号工事請負契約締結の件(西

いぶり広域連合新中間処理施設建設工事)でございます。

本件は、西いぶり広域連合新中間処理施設の建設を行うもので、制限付一般競争入札の結果、消費税及び地方消費税を含む総額で214億3,570万円で日鉄エンジ・大成・藤川・東海・須藤特定建設工事共同企業体が落札し、仮契約を締結したところでございます。

工事の概要でございますが、資料の参考にもありますとおり、熱エネルギー回収施設の施設規模は24時間当たり149トンで、建物は鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造、地下1階、地上5階建て、全体の延べ床面積は1万242平方メートルとなっております。

以上でございます。よろしく御審議賜りますようお願いを申し上げます。

○議長(小田中 稔) 質疑を行います。

初めに、議案第1号令和2年度西いぶり広域連合一般会計補正予算(第3号)について質疑を行います。

質疑はありませんか。

小久保 重孝議員

○14番(小久保 重孝) 私から、補正予算の電子決裁システム導入経費の関係、7ページです。今回登別市さんで導入されるということで、費用も登別市さんで負担をされているので口を挟む余地はないんですが、電子決裁システムは広域として本当は足並みをそろえて取り組むべきではなかったのかなということを思いまして、質問させていただくものです。

登別市さんの導入の経緯と今後の広域連合としての取組についてお伺いしておきたいと思っております。

○議長(小田中 稔) 佐久間共同電算室主幹

○共同電算室主幹(佐久間 樹) 電子決裁システムの導入経費につきまして、初めに登別市の電子決裁システム導入経緯についてでございます。

登別市では、本事業を新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用を想定しており、その中でも新しい生活様式への対応分として、テレワーク環境の基盤整備を目的として実施するものでございます。テレワークを進めるに当たりましては、自宅やサテライトオフィスからどのように業務体制を確保するか、これが重要であるということで、ペーパーレスの推進によりまして、執務場所に制限されない意思決定手段の確保を目指すものと伺ってございます。

次に、広域連合としての取組についてでございますが、電子決裁システムをはじめとしたテレワークが常態化した場合の業務体制確保を見据えまして、システムやネットワークの整備について検討が必要なものと考えてございます。

また、新たに設置されますデジタル庁や2025年——令和7年度までとされております地方公共団体の情報システムの標準化など、今後自治体システムを取り巻く環境が大きく変わろうとしておりますことから、これらの国の動きを踏まえつつ、各市町とも十分協議しながら対応していく必要があるものと考えてございます。

以上でございます。

○議長(小田中 稔) 小久保 重孝議員

○14番(小久保 重孝) 今答弁いただきましたとおり、臨時交付金の活用というところが大きかったのかなというふうに思いますので、理解をいたしました。また、2025年に迫る電算の標準化ということがあるので、広域としては今すぐするのか標準化を待つのかというところでどうなのかなということでございましたが、ある程度今の説明で分かったのですが、電算標準化の場合、国がそのプラットフォームをつくってその後地方が対応するという事になっていると思いますので、今のお話の中にも一部あったのですが今後の取組をもう少し御説明いただけますか。

○議長(小田中 稔) 佐藤事務局長

○事務局長(佐藤 学) 自治体システムの標準化に対する今後の対応ということでございますが、自治体システムの標準化につきましては法的に義務化するとされており、何らかの対応が必要となるものと考えてございます。一方で、来年度には洞爺湖町が共同電算システムへの参加を予定されておりまして、その場合、標準システムへの移行期限とされる2025年度——令和7年度はシステム稼働4年目であることや、システムの標準化推進に向け、国が財政面を含め主導的な支援を行うとしていることなどから、各市町の意向や国の動向などを注視しながら適切に対応してまいりたいと考えてございます。

以上でございます。

○議長(小田中 稔) 小久保 重孝議員

○14番(小久保 重孝) 分かりました。先日、全国市議会議長会の地方行政委員会というのが東京でございまして、参加をしてみました。その中で、総務省の方から標準化について説明をいただいて、改めて参加した委員はもう間近に迫っているんだなということを感じたところでございました。総務省の見解では、これまで適正価格の根拠がはっきりしない点が指摘されていましたが、標準化によって基本仕様は同じになるので、差があるとしてもその根拠が分かりやすいものになるとお聞きしました。これまでも何度も根拠はどこにあるのかという議論をさせていただきましたが、標準化によってもう少し分かりやすいことになるのかなというふうに期待をしているのですが、現時点でこの点についてはどう捉えているのかお聞かせいただきたいと思います。

○議長(小田中 稔) 佐久間共同電算室主幹

○共同電算室主幹(佐久間 樹) 価格根拠の適正化についてでございます。

現時点におきましては、住民記録システムに関する標準仕様第1.0版ということになりま

すけれども、これが開示されているのみということでございます。内容的には、要件定義であったり基本設計レベルということもあって、詳細設計や実装ベースにおいてはパッケージベンダーの間で差異が出てくる可能性があるのではないかと、システム標準化に対しての各パッケージベンダーの対応方針というのが既存システムの改修とするのか、新規開発とするのか、これも示されていないということもございます。こういうこともありまして、今後どのような動きになるかなかなか見通せないというところはございますが、これまでブラックボックスであったシステム設計の一部が標準化によりオープンになるということで、システム改修時の工数精査等を行うに当たっての足がかりになるということもありまして、パッケージベンダー側での価格設定や積算根拠の示し方などについて変化があるのではないかと考えてございます。

以上でございます。

○議長(小田中 稔) ほかに質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小田中 稔) ないようですので、以上で議案第1号の質疑を終了いたします。

次に、議案第2号工事請負契約締結の件(西いぶり広域連合新中間処理施設建設工事)について質疑を行います。

質疑はありませんか。

小久保 重孝議員

○14番(小久保 重孝) いよいよ契約だなということでございます。今回で契約の締結となりますが、今後どのようなスケジュールで進めていくのか、議案の参考図で図面が添付されておりますけれども、設計内容はこれで決まったということの理解になるのか。

また、現施設では、ごみ搬入の際の受付時のやり方や車両の混雑などをはじめ、運営に關す

る様々な問題が指摘をされてきておりますので、この際そうした課題も解消していけたらというふうに思っていたのですが、この辺についてはどうなっていくのかお聞かせいただきたいと思っております。

○議長(小田中 稔) 佐藤事務局長

○事務局長(佐藤 学) 今後の進め方や課題の対応についてでございますけれども、議案の参考図としてお示ししているものは落札事業者の提案図面でございます、契約締結後に設計協議が始まるものでございます。今後約1年をかけまして、要求水準書の反映状況の確認や持ち込みごみの受付方法など、現施設の課題解消に向けた考え方を反映しながら施設の基本設計や実施設計を進め、着工する予定でございます。

以上でございます。

○議長(小田中 稔) 小久保 重孝議員

○14番(小久保 重孝) 受付対応については、ごみ収集車と一般のごみ持込み車両が同じ搬入路を使用しているため、収集車がなかなか進めないとか、また搬入時の申告書の記載に時間がかかる、また受付と車両に距離があり、一度車両を降りて申告書を渡す必要があるなどの不便さがありました。そうした課題を現時点で解消していく考えについても改めてお伺いしておきたいと思っております。

それと、排ガスの白煙防止装置について、コスト削減の観点から9月の定例会で設置の見直しについてお伺いしておりますが、その後の検討でどのような方針となったのかお伺いいたします。

○議長(小田中 稔) 佐藤事務局長

○事務局長(佐藤 学) ごみ持込み時の課題につきましては、ごみ収集車と一般車両の搬入動線を複数車線にすることや、混雑時の人員増加が可能な体制の構築などにより、スムーズな受付対応や混雑の解消に努めてまいりたいと考えてございます。

また、搬入申告書や支払い方法など受付に関する課題につきましては、設計協議などの中でハード、ソフトの両面から事業者と協議を進め、課題の解消に努めてまいりたいと考えてございます。

白煙防止装置につきましては、周辺地域への視覚的な影響の軽減を図るために設置する考えでございますが、設置に当たりましては、廃棄物コンサルタントや全国都市清掃会議の専門家の意見を伺いながら、事業者との設計協議の中で省エネルギーやコストの削減に努めてまいりたいと考えてございます。

以上でございます。

○議長(小田中 稔) 小久保 重孝議員

○14番(小久保 重孝) これで最後ですが、白煙防止装置については方針は変わらないということが確認されました。ただ、コスト削減のため、運転期間の見直しとか運転自体の見直しはスタートしてからでも遅くないと思っておりますので、その辺についてどう考えているのかお聞かせいただきたいと思っております。

○議長(小田中 稔) 佐藤事務局長

○事務局長(佐藤 学) 白煙防止装置のコスト削減につきましては、現施設は年間を通して運転しておりますけれども、新施設では白煙が多く発生する冬季のみの運転も可能と伺っており、蒸気使用量の削減による売電量の増加など、ランニングコストの削減が図られると考えてございます。

今後におきましては、新施設稼働後の冬季運転の状況を確認しながら、住民の理解が得られるかなどの検討を行っていきたくと考えております。

以上でございます。

○議長(小田中 稔) ほかに質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小田中 稔) ないようですので、以

上で議案第2号の質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております案件は、委員会付託を省略することに異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小田中 稔) 異議なしと認めますので、そのように決定いたしました。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております案件は、原案のとおり可決することに異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(小田中 稔) 異議なしと認めますので、そのように決定いたしました。

○議長(小田中 稔) 以上で、今臨時会に提案されました案件の審議は全部終了いたしました。

これをもちまして、令和2年第1回西いぶり広域連合議会臨時会を閉会いたします。

午後 2時21分 閉会

上記会議の記録に相違ないことを証するため、
ここに署名する。

議 長 小田中 稔

署名議員 小栗 義 朗

署名議員 阿 戸 孝 之